

平成26年度「岐阜県ふるさと教育週間」実施報告書

学 校 名	可児市立南帷子小学校		
実 施 期 間	平成26年11月5日(水)、11月18日(火)		
実 施 概 要	①わんぱくオリエンテーリング(フリー参観) ②学校を支えていただいている方々との懇談会(校区のボランティア会議) ③わんぱく発表会…生活科、総合的な学習、英語活動で学習してきたこと の中間まとめとしての発表 ④親のための人権研修…保護者、地域ボランティアが参加(40名) ⑤フリー参観日…保護者、地域ボランティアも参加 ⑥学校評議員会		
実 施 内 容	学習・取組の分野 <input checked="" type="checkbox"/> 自然 <input checked="" type="checkbox"/> 歴史 <input checked="" type="checkbox"/> 文化 <input type="checkbox"/> 産業 <input checked="" type="checkbox"/> その他		
	公開の方法 <input checked="" type="checkbox"/> 授業公開 <input checked="" type="checkbox"/> 成果発表 <input type="checkbox"/> 交流活動 <input checked="" type="checkbox"/> 講演会等 <input type="checkbox"/> 地域行事等参加 <input type="checkbox"/> その他		
来 校 者 数	保 護 者	約260人	計      約320人
	地 域 関 係 者	約60人	
実 施 状 況	○11月5日「学校を支えていただいている方々との懇談会」 学校を支えていただいているボランティアグループである、「みなかたサポーター(地域の中から自主登録された方による学校ボランティアの会)」「おはなし広場」「園芸サークル」「わんぱく山を守る会」の4つのグループによる合同懇談会を校長室で行った。日頃から本校児童と接している中で感じたことを交流したり、学校の教育方針を説明したりした。 ○11月5日「わんぱくオリエンテーリング」 全校が縦割グループに分かれてオリエンテーリングを行う。各グループがワークショップ形式でゲームやクイズを提供し、コーナーを回って楽しく活動した。地域の方や保護者も一緒に参加していただいた。 ○11月18日「わんぱく発表会」 生活科、英語活動、総合的な学習等で日々学習していることの中間発表会として、学年単位で、体育館で学習成果を発表した。校区で学校に関わっていただいている方々、4年生が総合的な学習の取り組みとして招待した校区の独居老人の方々、保護者が参観した。 ○11月18日「親のための人権研修」 PTA家庭教育学級と合同開催をした。人権啓発DVD「ほんとの空」を視聴し、そのあと、教頭が人権について法務局の17の重点項目をもとに、DVDの内容の解説も含めて20分ほど講話をおこなった。保護者に加え、地域の方々も参加していただいた。 ○11月18日「フリー参観日」11:40~15:55(4時間~6時間目授業) ○11月18日「学校評議員会」 わんぱく発表会の参観の後、学校評議員会を行った。		
成 果 及 び 課 題	○「わんぱくオリエンテーリング」では、児童が自主的に会を運営していることや、異年齢集団が仲良く活動している姿があることについて、地域の方々から評価の声をいただいた。ワークショップに参加された地域の方々から自分たちも楽しかったという感想をいただいた。 ○「わんぱく発表会」では、学年の発達段階に応じた内容や質の高まりがみられること、各発表の質の高さ、子どもたちの一生懸命さについて、参観者からの評価のこぼれを聞いた。 ○学校評議員会やサポーター会議では、学校の教育方針に対して共感された。また、わんぱく発表会での子どもの聞く姿の良さについても評価され、日常の学校生活の落ち着きや、教育の成果として評価していただいた。 ●参観者に対して児童からおもてなしをしたいという気持ちが大きくなってきたことから、児童による参観者へのおもてなしの活動も含めた取り組みとなるよう見直していく。		

